



香川県立三豊工業高等学校

〒769-1689 観音寺市大野原町大野原 5537 番地

TEL (0875) 52-3011

FAX (0875) 52-3012

ホームページ <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh01/> E-mail mitokh01@kagawa-edu.jp

連絡・お知らせ用 <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh02/> (携帯電話からご覧になれます)

本校の特色ある取り組みについて

三豊工ものづくりセンター事務局長 勘原利幸

本校は教育方針の1つに「社会貢献力の育成」を挙げています。「社会貢献力」について本校は次のように捉えています。

- ・生まれ育ち、生活している地域への誇りと愛着を持つとともに、地域の発展や活性化に貢献できる態度を身につけること。
- ・地域と連携した活動を通して、社会の一員としての自覚を養うとともに、国際的視点に立ち郷土や国を愛する心を身につけること。

例えば、生徒のみなさんの中で幼い頃から「ちょうさ」に親しみ、祭りを通して地域の伝統行事に積極的に関わってきた人がいたら、それは立派な社会貢献です。では、工業高校で「ものづくり」の技術を学ぶ生徒だからこそできる社会貢献について考えてみましょう。本校には、「三豊工ものづくりセンター」が設置されていますが、その構成員は本校生徒全員です。これまで本校生徒は、3年次における課題研究や部活動における製作活動で次のように数多くの作品を地域に提供してきました。

①香川西部養護学校からの依頼

車椅子補助装置、楽器演奏機、頭でクリック&ボールマウス、ホバークラフト、玉入れゲーム、ボタンタッチゲーム、ボールキャッチゲームなど

②豊浜駅のゴミステーション製作

③ちょうさ会館の綿繰り機修復

④みとよ荘からの依頼：高齢者用テレビリモコン補助装置

⑤NPO法人ラーフ理事長毛利公一氏からの依頼

陸上競技審判用旗上げ装置、携帯用スロープ

⑥大野原中学校バレー部からの依頼：トス練習用リング、ボールよけ柵

これらの実績は地域から高く評価されており、今後もその伝統を引き継いでもらいたいと思います。「三豊工ものづくりセンター」は、地域に開かれたものづくり支援の窓口として広く製作テーマを募集しています。生徒自身が地域社会に役立つ製作物を考えることはもとより、地域住民からの要望にも耳を傾けたいと考えております。保護者の皆様には「三豊工ものづくりセンター」の活動にご理解とご支援をいただき、本校生徒の社会貢献力の育成にご協力をお願い申し上げます。



車椅子補助装置



綿繰り機の修復



陸上審判用旗上げ装置



大野原中ボールよけ柵

平成24年 5月 行事予定

日	曜	行	事
1	火	安全の日 朝礼・創立50周年記念行事(生徒集合(人文字)写真撮影)	短縮授業(1～6限) SC
2	水	体育祭(予備日5/8or11)	↑ 公開授業週間
3	木	憲法記念日	
4	金	みどりの日	
5	土	こどもの日	
6	日		
7	月	第1回実力テスト(1～3限：文・理・工等)	SC (進課)
8	火	第1回英語小テスト 中間考査発表	生徒職員室入室禁止 ↑
9	水	内科検診(13:30～, 3年)	
10	木	再検尿	
11	金		
12	土	特別時間割(1～3限) P T A総会(10:40～12:00)	部活動保護者会(12:30～13:00) 学級懇談会(13:00～) ↓
13	日		
14	月	午前中授業(1～4限)	SC
15	火	中間考査	
16	水	中間考査	
17	木	中間考査	諸費等口座振替日
18	金	中間考査 防災訓練(3限)	↓
19	土	☆頑張ろう! 県総体!!	
20	日		
21	月	振替休日(5/12)	
22	火		生徒による授業評価 ↑ SC
23	水	内科検診(13:30～, 1年)	(進課)
24	木	総体壮行会(SHR後) 短縮授業(1～6限)	
25	金	プロを講師とする授業(3限M科)	↓ (進課)
26	土	総体(サッカー・ソフトテニス)	
27	日	総体(サッカー・ソフトテニス)	
28	月	総体前45分授業(～6/1) 2年職業適性検査(LHR)	SC
29	火		
30	水	内科検診(13:30～, 2年)	
31	木		
家庭訪問月間(5/1～5/31) 1年生校歌練習(放課後)		SC : スクールカウンセラー来校(12:40～16:40)	

公開授業週間のご案内

本校では保護者と地域の方々を対象にした公開授業週間を以下の通り計画しています。公開授業の実施により、授業の活性化と充実を図るとともに、本校教育活動へのご理解と、地域社会に開かれた学校を推進することを目的としています。ご多用の折とは思いますが、日頃の本校生の学習状況等を見ていただきたくご案内申し上げます。

	日 時	公 開 内 容 等
①	5月2日(水)(8:55～15:00)	全日体育祭(保護者の参加可能な競技があります)
②	5月3日(木)～11日(金)	5、6限の授業(13:10～15:00)、部活動(15:30～17:00)
③	5月12日(土)PTA総会	1、2限の授業(8:40～10:30)、部活動(13:00～17:00)

◎参観の方法

- ・5月2日(水)～11日(金)の間は、事務室の窓口で受付をしていただいた後、職員のご案内で体育祭、授業および部活動の見学を行うことができます。
- ・5月12日(土)は、ご案内しているPTA総会の日程通りです。

4/20(金)企業見学(2・3年)・野外研修(1年)

機械科(2・3年)～井関松山製造所(松山市)～

機械科2・3年生は、キセキグループの主力製造所である(株)井関松山製造所(愛媛県松山市)を見学しました。敷地面積は15万㎡余りで、トラクタ、ガーデントラクタ(乗用芝刈り機)、乗用管理機(防除など)、ディーゼルエンジンなどを製造しています。労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)を導入・活用し、働きやすい作業環境を構築しているとのことでした。工場内では変速機やトラクタの組立ラインを中心に見学しました。コンピュータを活用することにより1本のラインでいろいろな機種を生産する混合生産が行なわれていました。午後は、別子銅山記念館(愛媛県新居浜市)に行き、別子銅山の歴史や鉱石見本、各種の道具などを見学しました。



電気科 ～3年:セイレイ工業(香美市) 2年:大真空(吉野川市)～

電気科3年生は、午前中セイレイ工業(株)高知工場(高知県香美市)でヤンマーのコンバイン等の農業用機械の製造現場を見学した後、午後は本校生が多く進学している高知工科大学(高知県香美市)を見学しました。また2年生は(株)大真空(徳島県吉野川市)で水晶振動子等を生産している工程を見学しました。両社の工場はきれいに整備された良い環境の職場だったのが印象的でした。高知工科大学では、ゆったりとした大学食堂を満喫した後、大学の概要の説明を受け、授業の様子や、実験室での研究、教授室・図書館等を見学しました。広々として、恵まれた学習環境の中での「人が育つ大学」をめざした真剣な大学関係者の姿勢に心打たれました。



電子科 ～3年: 四国計測工業(多度津町) 2年: オリエンタルモーター(高松市)～

電子科3年生は、四国計測工業(株)多度津工場(多度津町)を見学しました。新しい大きな工場でセキュリティの面から見学できないところもありましたが、製品を作ることは改めて大変だと感じました。2年生はオリエンタルモーター(株)(高松市)を見学しました。組み立て工程や最終検査工程の見学、5S運動や改善提案が日頃から実行されている現場を実際に見ることができ、貴重な体験になりました。5S運動とは、「整理・整頓・清潔・清掃・躰」のことで、日々の仕事を見直してムリやムダのない方法を自ら提案し実行する活動のことで、大きな費用をかけずに今できることから実行するというものです。



野外研修(1年全科) ～「萩の里池めぐり」～

1年生は、学校から萩の丘公園(観音寺市大野原町)までの往復約16kmを歩きました。この行事は、「萩の里池めぐり」と銘打たれ、地域の水資源として重要な役割を果たしている多くのため池をめぐりながら、仲間との絆づくりと秋の持久歩大会に備えた長距離歩行体験を目的としています。前日から降った雨が朝方まで残る中、傘を片手に学校を出発しました。菜の花が咲く中、遅れる者もなく萩の丘公園に到着。公園ではクラスごとに写真を撮った後、仲間と弁当を食べ、アスレチック遊具で遊んだりして自由時間を楽しく過ごしました。帰路は日も照りだして汗ばむほどになりました。雨に降られることもなく、全員が予定通り歩ききることができました。今年は、都合により道中での企業見学は出来ませんでしたが、新入生にとっては、自然の豊かさに満ち溢れた三豊路を十分に堪能し、道中での友達や先生との楽しい語らいができ、とても有意義な一日となりました。



創立50年の思い出

昭和44～47年度 (1969～72年度)

昭和44から47年度の4年間、高等学校教育課程研究推進校の指定を文部省から受けて「教育機器を活用した体系的学習指導方法」の研究を行ないました。発表会は多数の来賓・参加者の臨席のもとに行なわれ、教育工学の先進校として広く知られるようになりました。

昭和45年12月10日 校内研究会

文部省教科調査官来校

昭和46年 6月11日 中間発表会

昭和47年11月22日 研究発表会

